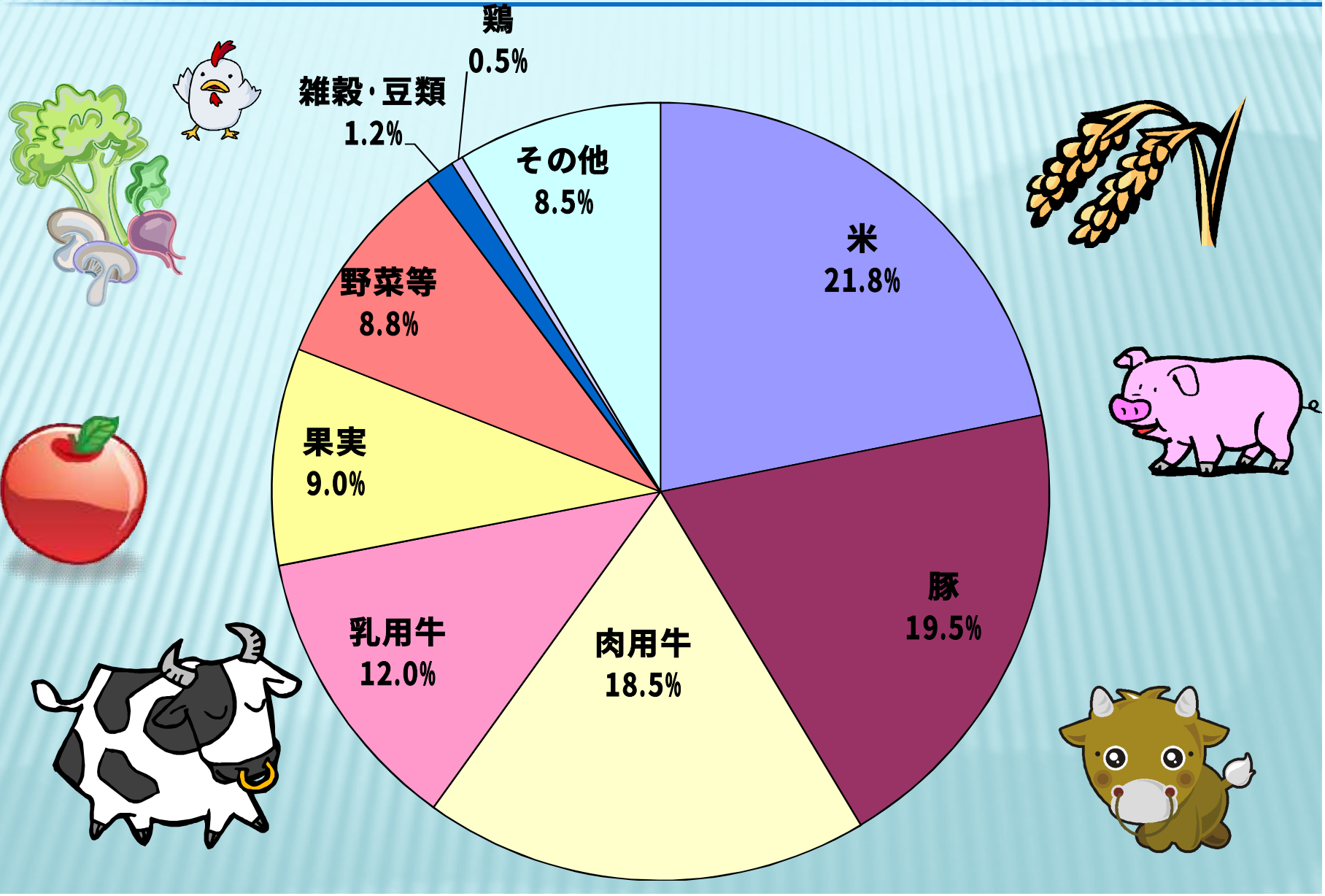
【中山間地酪農の挑戦】
茨城県久慈郡大子町
戸辺　久一郎

茨城県 大子町

地域の概要

- ●茨城県最北西端に位置する
- ●名所は，「袋田の滝」
  日本三大瀑布の1つ
- ●人口　21，556人
- ●総面積　326㎢
  (林野率81%)
- ●耕作放棄地率39%
- ●農家戸数　2，569戸
- ●高齢化が進み担い手が不足
- ●水稲主体の複合経営が多い

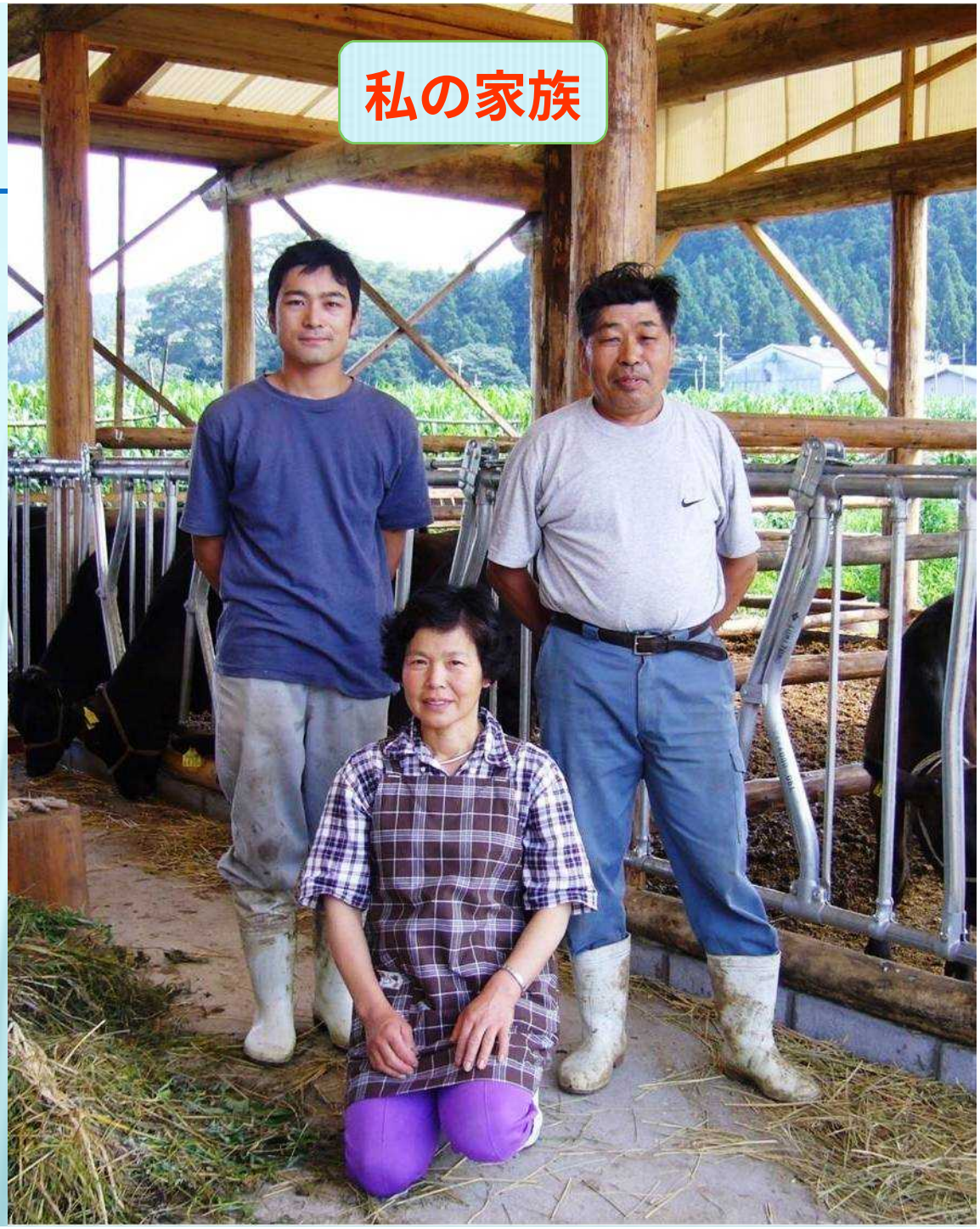
大子町の農業産出額



我が家の経営

家族経営

＜労働力＞
父･母･本人



我が家の経営

＜経営内容＞

ホルスタイン６６頭

（成牛４３頭）

自給飼料畑面積

４．２ha

→夏作　デントコーン

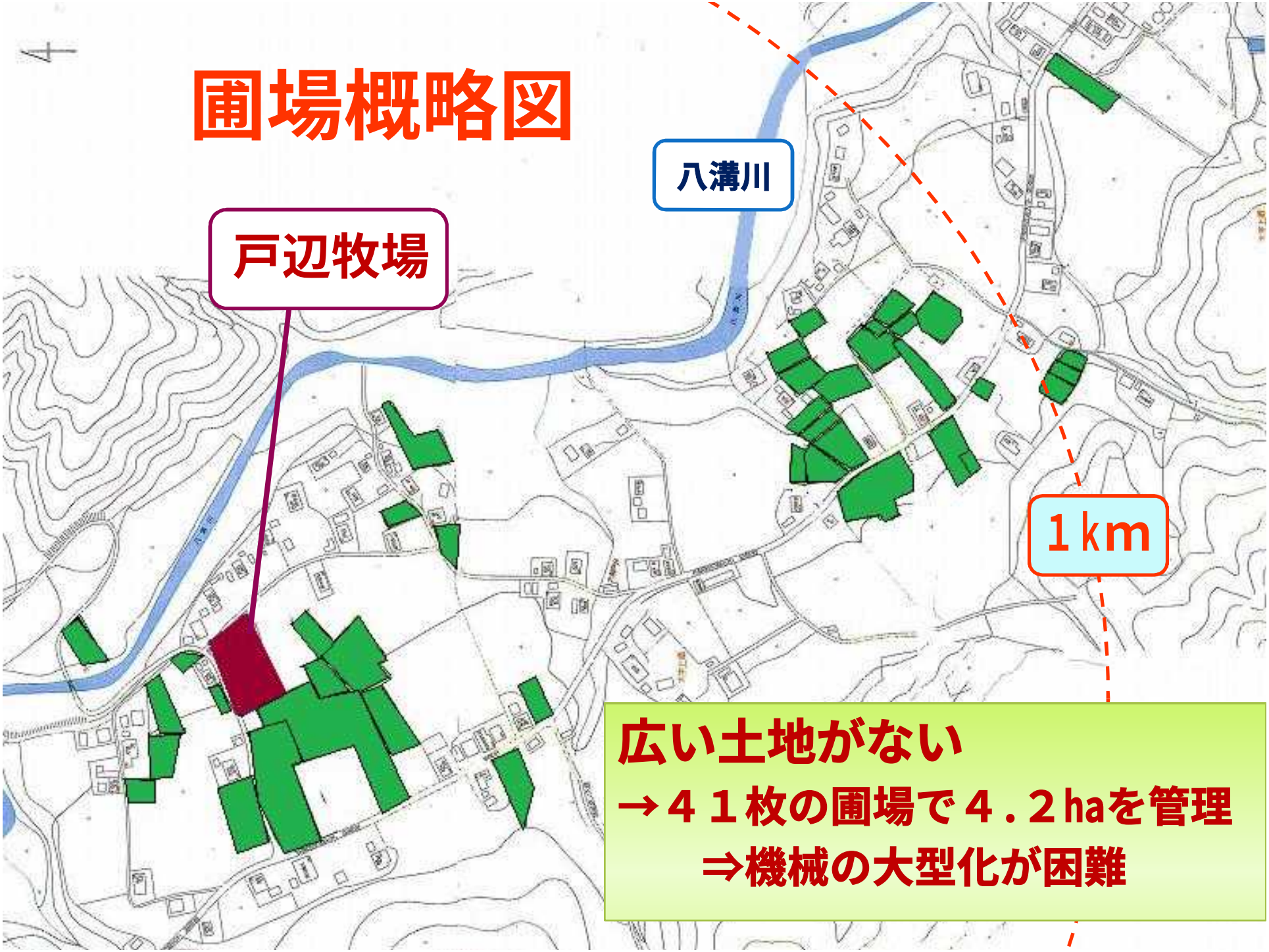
冬作　エンバク

ライ麦

飼料用カブ

自給飼料生産

圃場概略図



広い土地がない

→４１枚の圃場で４．２haを管理

⇒機械の大型化が困難

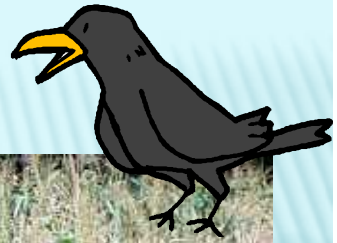
夏作（デントコーン）

- 多品種利用で収穫期の分散

△播種　○収穫

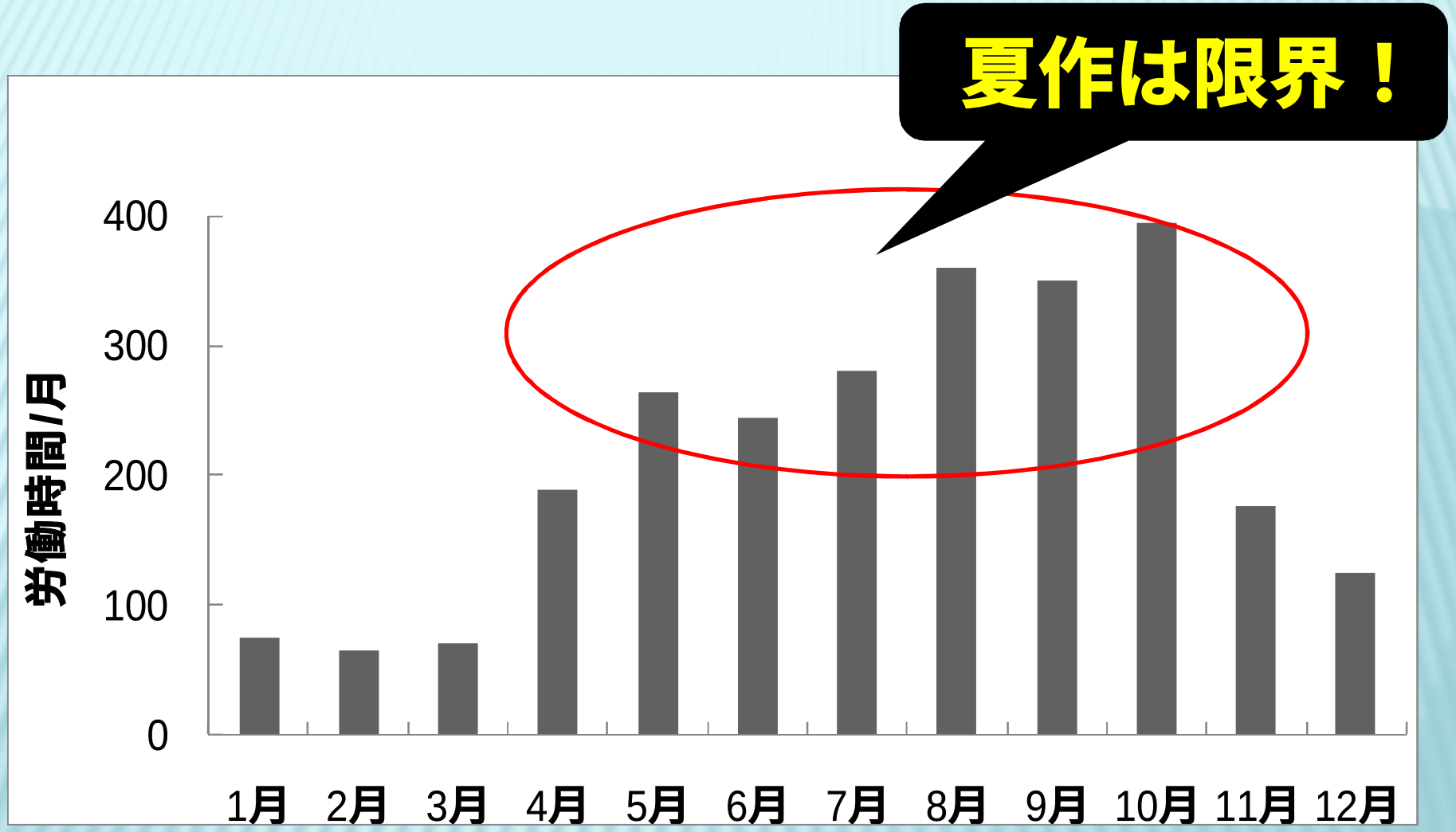
	面積 (a)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
ｽﾉｰﾃﾞﾝﾄ 110	120	△				○			
ｽﾉｰﾃﾞﾝﾄ 118	120		△				○		
ｽﾉｰﾃﾞﾝﾄ わかば	120			△				○	
ｽﾉｰﾃﾞﾝﾄ 王夏	60				△				○

鳥獣害対策



電気牧柵の設置

飼料作の課題



冬作栽培面積を拡大することにより
自給飼料を増産を目指す！

冬作

- エンバク・ライ麦
  →半乾草
- 飼料カブ　→青刈り給与

△播種　○収穫

	面積(a)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
エンバク	100	△			○		△			○
ライ麦	30			△					○	
飼料カブ	20	△		○	○					

エンバクの収穫

H19
ロールベーラー利用

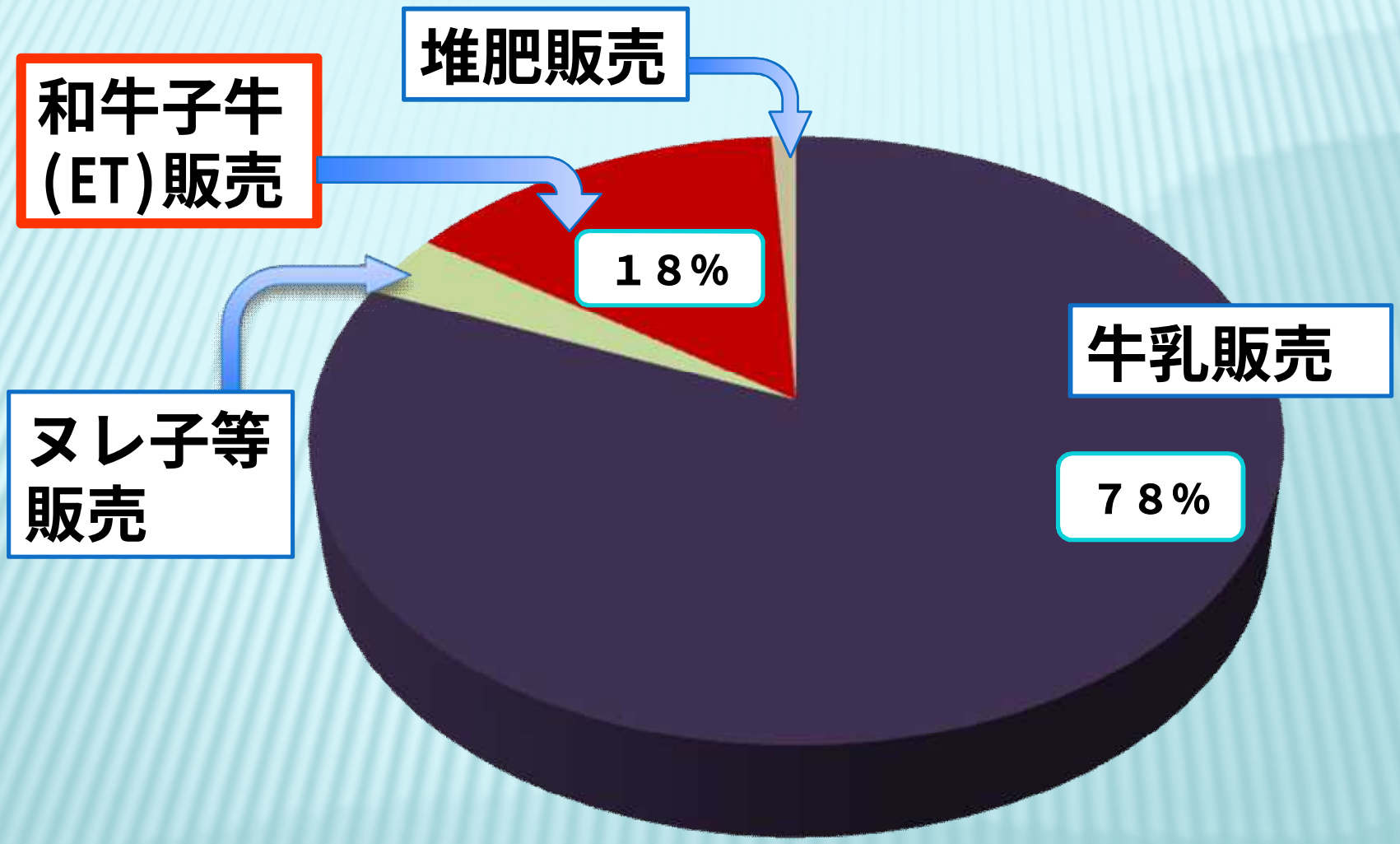
乾草ロール生産に挑戦
→ラップサイレージに
→ 労働時間の短縮、長期保存可
品質・嗜好性とも良好

H20
バインダー利用

バインダー収穫に挑戦
→おだがけすることで乾草に
→ロールベーラーより時間がかかる
→降霜により刈り取りできない圃場もあった

ET和子牛生産

部門別売上高



ＥＴ和子牛の育成

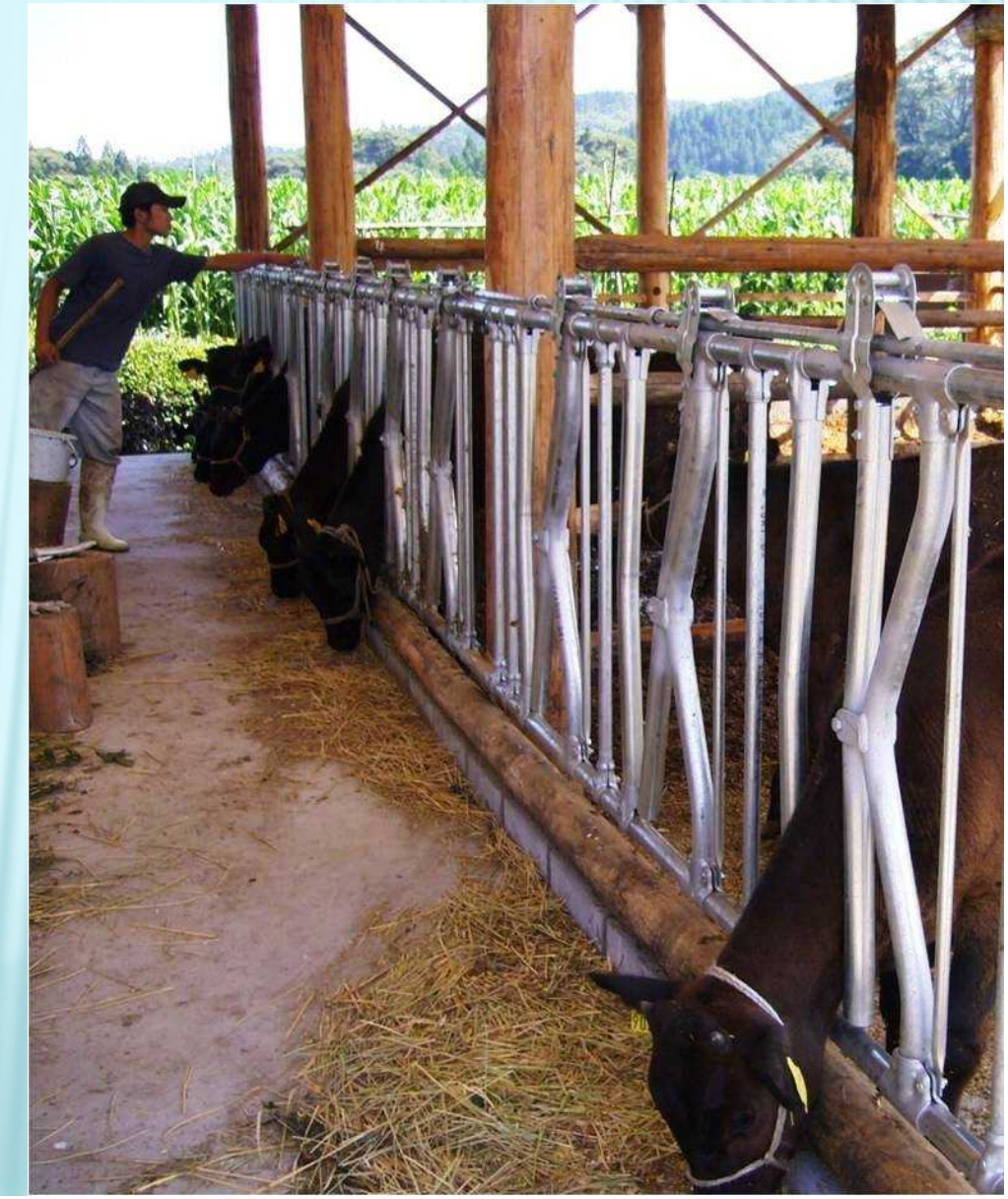
●供卵牛５頭

●年間和子牛生産頭数

１２頭/年

●9～１０ヵ月齢まで

自家育成



大子家畜市場

たい肥の生産・販売

堆肥舎

たい肥だって地産地消

奥久慈リンゴ

奥久慈米

飼料畑

奥久慈茶

地元の農家中心に販売

地域の仲間と

イベント・勉強会

牛検データ活用勉強会

Farmers99の活動

小学校へ子牛の貸し出し

今後の取り組み

- ●粗飼料増産　冬作の拡大、収量増
- ●経営の効率化･省力化
- ●地域の仲間との連携
- ●地域社会へ貢献

挑戦はまだまだ続きます！

【戸辺　久一郎】